



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月5日

上場会社名 株式会社ノザワ

上場取引所 東

コード番号 5237 URL <https://www.nozawa-kobe.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野澤 俊也

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 荒木 健介

TEL 078-333-4111

四半期報告書提出予定日 2022年8月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,774	0.6	296	28.7	393	17.4	219	41.6
2022年3月期第1四半期	4,747	12.0	416	12.0	476	22.0	375	53.0

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 252百万円 ( 20.2%) 2022年3月期第1四半期 316百万円 ( 34.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	19.24	
2022年3月期第1四半期	32.92	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	27,288	18,145	66.5	1,591.40
2022年3月期	27,807	18,348	66.0	1,609.23

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 18,145百万円 2022年3月期 18,348百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				40.00	40.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,900	1.4	680	36.0	770	35.4	500	54.8	43.85
通期	20,000	2.7	1,400	24.3	1,500	24.5	1,000	41.6	87.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	12,075,000 株	2022年3月期	12,075,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	672,835 株	2022年3月期	672,785 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	11,402,190 株	2022年3月期1Q	11,402,616 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後さまざまな要因によって大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(四半期連結貸借対照表関係) .....	7
3. 補足情報 .....	8
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内における新型コロナウイルス感染症の拡大は小康を保った一方、長期化するロシアウクライナ情勢による世界経済の混迷や、急激な円安進行に伴うインフレ圧力の高まり等、日々不確実性を強めながら推移しました。建築材料業界におきましても、資源の高騰により原材料仕入価格や電力・ガス価格の上昇が相次ぎ、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当第1四半期連結累計期間の売上高は47億74百万円（前年同期比0.6%増加）となりました。品種別売上高については、主力の押出成形セメント板「アスロック」は、23億38百万円（前年同期比16.9%減少）、住宅用高遮音床材は4億47百万円（前年同期比5.3%増加）、住宅用軽量外壁材は8億10百万円（前年同期比37.9%増加）となり、押出成形セメント製品合計では35億96百万円（前年同期比6.0%減少）、スレート関連は1億77百万円（前年同期比5.7%増加）、耐火被覆等は2億61百万円（前年同期比21.5%増加）、肥料（マインマグ）は89百万円（前年同期比5.1%増加）となりました。

利益面については、原材料・エネルギー価格高騰の影響等により営業利益は2億96百万円（前年同期比28.7%減少）、経常利益は3億93百万円（前年同期比17.4%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億19百万円（前年同期比41.6%減少）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における当社グループの流動資産の残高は、前連結会計年度末と比較して3億47百万円減少し、132億89百万円となりました。これは主に現金及び預金が2億5百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が6億79百万円減少したこと等によるものであります。固定資産の残高は、前連結会計年度末と比較して1億71百万円減少し、139億98百万円となりました。これは主に、投資その他の資産のその他に含めて表示している繰延税金資産が94百万円減少したこと等によるものであります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ5億18百万円減少し272億88百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末と比較して3億31百万円減少し、49億55百万円となりました。これは主に未払法人税等が2億29百万円減少したこと等によるものであります。固定負債の残高は41億87百万円（前連結会計年度末と比較して16百万円増加）となり、この結果、負債の合計額は、前連結会計年度末と比較して3億15百万円減少し91億43百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、利益剰余金が2億36百万円減少したこと等から、181億45百万円（前連結会計年度末と比較して2億3百万円減少）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、現時点では2022年5月13日に公表いたしました連結業績予想と変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,016,032	7,221,988
受取手形、売掛金及び契約資産	5,233,497	4,553,528
商品及び製品	621,571	629,671
仕掛品	11,053	16,274
原材料及び貯蔵品	178,738	186,492
未成工事支出金	61,377	60,320
その他	534,457	640,877
貸倒引当金	△19,671	△19,289
流動資産合計	13,637,057	13,289,865
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,966,192	1,942,185
機械装置及び運搬具(純額)	1,675,964	1,682,438
土地	6,473,480	6,473,480
建設仮勘定	82,283	57,246
その他(純額)	279,057	287,056
有形固定資産合計	10,476,979	10,442,407
無形固定資産	84,431	79,390
投資その他の資産		
投資有価証券	2,545,089	2,576,254
その他	1,144,485	981,590
貸倒引当金	△80,878	△80,966
投資その他の資産合計	3,608,696	3,476,879
固定資産合計	14,170,107	13,998,677
資産合計	27,807,165	27,288,542

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,210,952	3,201,393
未払法人税等	261,948	32,591
賞与引当金	263,000	128,000
製品補償引当金	6,000	6,000
その他	1,545,244	1,587,481
流動負債合計	5,287,145	4,955,466
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,466,739	1,466,739
退職給付に係る負債	2,044,330	2,026,475
訴訟損失引当金	178,000	214,000
資産除去債務	67,508	67,512
その他	414,637	412,997
固定負債合計	4,171,216	4,187,725
負債合計	9,458,362	9,143,191
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,470,572	1,470,572
利益剰余金	10,823,747	10,587,025
自己株式	△260,811	△260,846
株主資本合計	14,482,508	14,245,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	791,947	812,240
土地再評価差額金	3,142,030	3,142,030
為替換算調整勘定	9,091	14,146
退職給付に係る調整累計額	△76,773	△68,817
その他の包括利益累計額合計	3,866,295	3,899,600
純資産合計	18,348,803	18,145,351
負債純資産合計	27,807,165	27,288,542

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	4,747,300	4,774,843
売上原価	3,146,311	3,375,943
売上総利益	1,600,988	1,398,899
販売費及び一般管理費	1,184,740	1,102,081
営業利益	416,248	296,818
営業外収益		
受取利息	63	43
受取配当金	39,386	42,943
受取保険金	2,639	60,558
為替差益	30,239	—
その他	10,196	7,689
営業外収益合計	82,525	111,234
営業外費用		
支払利息	1,608	759
手形売却費	4,215	3,206
貸貸費用	5,413	5,419
その他	10,626	4,688
営業外費用合計	21,864	14,072
経常利益	476,909	393,980
特別損失		
固定資産除却損	12,645	22,515
訴訟損失	—	36,000
関係会社清算損失	12,265	—
特別損失合計	24,911	58,515
税金等調整前四半期純利益	451,997	335,465
法人税、住民税及び事業税	26,993	32,454
法人税等調整額	41,919	83,644
法人税等合計	68,912	116,098
四半期純利益	383,085	219,367
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,684	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	375,400	219,367

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	383,085	219,367
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64,882	20,293
為替換算調整勘定	△9,610	5,055
退職給付に係る調整額	8,173	7,956
その他の包括利益合計	△66,319	33,305
四半期包括利益	316,765	252,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	317,121	252,672
非支配株主に係る四半期包括利益	△355	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

偶発債務

① 2007年10月1日付で石綿健康障害による労災認定者であり当社グループの事業活動と直接因果関係が認められるものに対する補償制度を導入したことから、将来当該制度に基づき補償負担が発生する可能性があります。

② 石綿含有建材にばく露して健康被害を受けたとして、建設従事者とその遺族が国及び複数の建材メーカーに対して損害賠償金を求める裁判が、各裁判所に係属しております。現在、当社グループは損失の発生可能性が高いと認められる案件について訴訟損失引当金を214,000千円計上しておりますが、今後の判決の内容により追加で費用が発生し、連結業績に影響を与える可能性があります。

上記裁判のうち、最高裁判所に係属していた2件の訴訟に関し、2021年5月17日付で最高裁判所で判決が言い渡され、当社への請求に係る部分が高等裁判所に差し戻されました。訴訟の推移によっては当社グループの連結業績に影響を与える可能性があります。現時点においてその影響を合理的に見積もることは困難であります。

訴訟損失引当金

石綿含有建材にばく露して健康被害を受けたとして、建設従事者とその遺族が国及び複数の建材メーカーに対して損害賠償金を求める裁判において、各裁判所が国及び当社を含む建材メーカーに賠償金の支払を命じた判決を受け、賠償金相当を訴訟損失引当金として計上しております。

## 3. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業の品種別生産実績は次のとおりです。なお、その他の事業の生産はありません。

期別 区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	増減
押出成形セメント製品	2,295,355千円	2,361,510千円	66,154千円
スレート関連	106,082	109,295	3,212
その他	36,162	31,760	△4,401
合計	2,437,599	2,502,566	64,966

(注) 1 金額は、製造価格によります。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

## ② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業のうち、工事の受注実績は次のとおりです。なお、その他の事業の受注はありません。

期別 区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
押出成形セメント製品工事	602,529	1,409,802	283,991	958,560	△318,538	△451,241
スレート工事	7,060	8,510	10,420	11,770	3,360	3,260
耐火被覆等工事	161,415	939,454	249,812	1,017,961	88,397	78,507
その他工事	94,672	404,852	257,030	752,169	162,358	347,316
合計	865,677	2,762,619	801,254	2,740,461	△64,422	△22,157

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

## ③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業の品種別販売実績は次のとおりです。

期別 区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	増減
建築材料関連事業			
押出成形セメント製品関連	3,825,739	3,596,858	△228,881
(内、アスロック)	(2,813,297)	(2,338,957)	(△474,340)
(内、住宅用高遮音床材)	(424,715)	(447,412)	(22,696)
(内、住宅用軽量外壁材)	(587,726)	(810,488)	(222,762)
スレート関連	167,547	177,023	9,475
耐火被覆等	215,232	261,555	46,323
肥料(マインマグ)	85,278	89,630	4,352
その他	441,979	638,523	196,543
計	4,735,777	4,763,591	27,813

なお、その他の事業の販売実績は、当第1四半期連結累計期間11,252千円であり、前年同期比270千円の減少となっております。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		増減
	金額	割合	金額	割合	金額
積水ハウス株	1,151,745千円	24.3%	1,415,164千円	29.6%	263,419千円
伊藤忠建材株	688,512	14.5	632,645	13.2	△55,867

(注) 1 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は、上記のとおりです。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。